



自然災害から身を守るための心構え



南海トラフ地震については、マグニチュード8～9クラスの地震が今後30年以内に発生する確率は80%程度（令和7年1月1日現在）と予想されています。

自然の脅威は地震だけではなく、台風・大雨など、様々な自然災害がいつ発生しても不思議ではないことを自覚して、日頃から万が一に備えましょう。

地震・津波に対する心構え

- **地震が発生したら、まず身を守りましょう**
家の中では家具から離れ、丈夫な机の下に隠れましょう。
- **津波のおそれのある場所から直ちに避難してください**
避難の広報を待つより、まず行動。より遠く高い場所に避難しましょう。

風水害への心構え

- **気象情報の入手**
テレビ、ラジオ、インターネットなどにより、正確な情報をいち早くキャッチして対策をとり、被害を最小限にとどめましょう。
- **家の周りの危険サインを見逃さない**
日頃から家の周りの様子に目を配り、危険箇所を確認しておきましょう。



自然災害に備える家庭での心構え

- **保存のできる食料、水、燃料を確保しておきましょう**
非常備蓄品として、災害復旧までの数日間、自ら生活できる準備を。
- **非常持ち出し品をチェックしておきましょう**
乾パン、缶詰など、火を通さないで食べられるものを中心に。
- **危険が迫ったときはみんなで避難しましょう**
身近に危険が迫った場合は、声を掛け合って直ぐに避難してください。



みんなで防災意識を高めましょう

